

新宿区第二次環境基本計画策定にかかるアンケート調査 事業者アンケート調査結果

1. 調査の方法、回収率

対象者	区内で操業する事業者
サンプル数	1,800 事業者
想定回収数(回収率)	318 票(17.7%) ※7/10 現在
抽出方法	東京商工会議所の登録事業者から無作為抽出
配付・回収方法	郵送による配付・回収(区へ返送)

2. 調査結果の総括

■回答事業者の属性

- ・卸売・小売業が最も多く約 21%、次いでサービス業が約 17%であるが、その他は分散しており、多業種から回答が得られた。
- ・所有形態は賃貸(一部フロア)が過半数を占めている(約 51%)。従業員数 50 人未満の小規模な事業所が約 70%を占め、区内での操業年数 30 年以上の事業所が約 65%を占めている。

■エネルギー問題に関する考えについて

- ・出来る範囲での省エネに努めるべきとの考えが最も多く約 58%を占める。次いで地域ぐるみで取り組むべきとの考えが約 24%と多く、前向きな考えの事業所が多いことが伺える。

■環境に配慮した取り組みについて

- ・省エネの徹底が最も多く約 85%、次いで廃棄物発生抑制や省資源の徹底が約 64%で取り組まれている。この他、グリーン購入の推進や環境教育の実施、地域の清掃活動などの実施、環境活動の見える化などが取り組まれている。
- ・東日本大震災以降、特に重要と考えられているものは、再エネの導入(約 45%)、蓄電設備等によるリスク軽減(約 33%)など、取り組みの少ない対策・技術への回答が多い。

■環境に配慮した取り組みを行う上での課題について

- ・資金不足が最も多く約 57%、次いでノウハウ不足等が約 39%と多い。また、人材不足が約 32%、自己所有でないため設備改修が行えないことが約 31%となっている。

■環境に配慮した取り組みを効果的に行うための他主体との連携のあり方について

- ・自治体や国との連携が最も多く約 52%、次いで同業他社との連携等が約 40%、地域住民との連携が約 39%となっている。

■事業活動における環境の位置付けについて

- ・法規制等をクリアするレベルでよいと考えているのは約 6%と少なく、環境への取り組みは社会的責任と考えている事業者が約 68%と最も多く、次いで社会貢献活動と考えている事業者が約 20%となっている。

■環境活動の取り組みの意向について

- ・参加・活用している環境活動では、一斉道路美化清掃活動が最も多く約 13%、次いで新宿打ち水大作戦が約 9%となっている。
- ・参加していないが興味がある環境活動では、新宿「みどりのカーテン」プロジェクト、省エネセミナー、省エネ診断、新エネ及び省エネ機器導入補助金制度などへの回答が多い。

■環境面からみた新宿区の将来像について

- ・ごみのないきれいなまちが最も多く約 46%、次いで環境と経済の両立を目指す世界的に誇れるまちが約 44%、緑・水辺・公園などが身近にあり、うるおいのあるまちが約 36%となっている。

■区へのご要望について

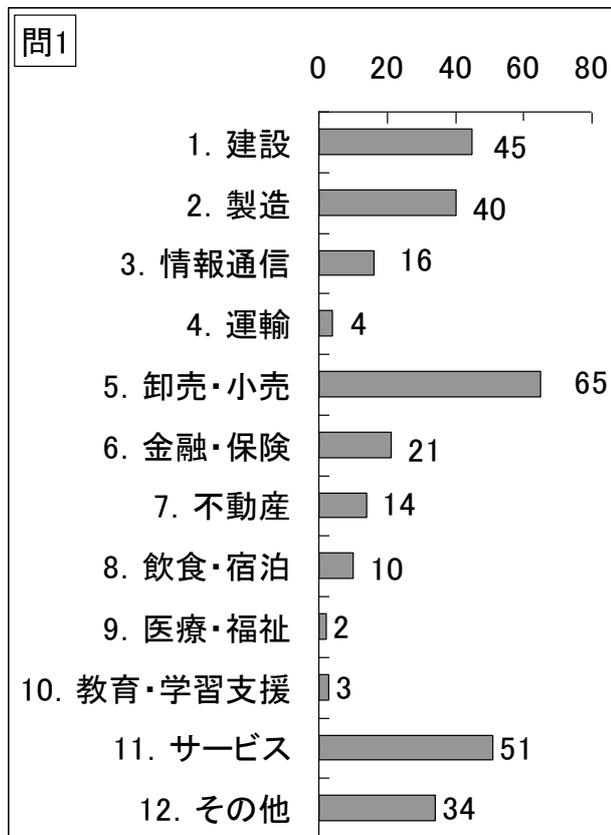
- ・各種環境制度・規制のガイドブックが最も多く約 57%、次いで企業や業界の取り組み事例等の情報提供が約 44%、再エネ機器・設備導入に対する支援が約 33%となっている。

問1 貴事業所のことについて

該当する数字に○印をつけてください。(1つだけ)

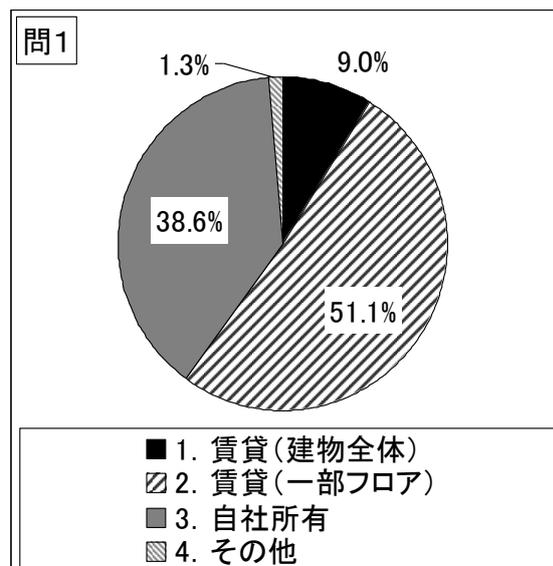
【業種】

	回答数	%
1. 建設	45	14.8%
2. 製造	40	13.1%
3. 情報通信	16	5.2%
4. 運輸	4	1.3%
5. 卸売・小売	65	21.3%
6. 金融・保険	21	6.9%
7. 不動産	14	4.6%
8. 飲食・宿泊	10	3.3%
9. 医療・福祉	2	0.7%
10. 教育・学習支援	3	1.0%
11. サービス	51	16.7%
12. その他	34	11.1%
回答者数	305	100%



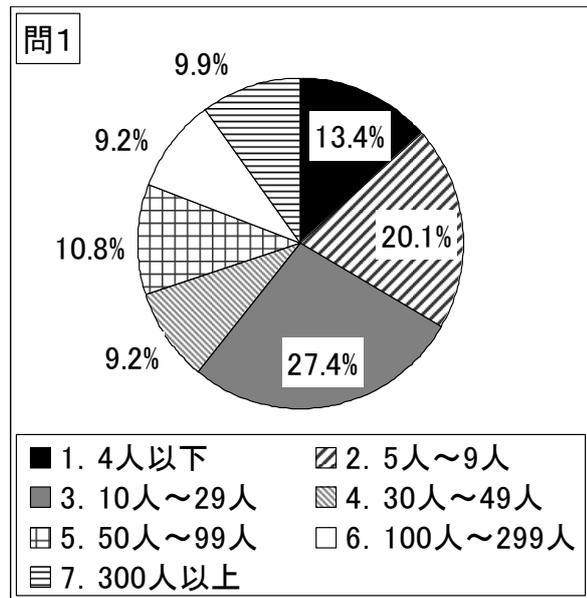
【所有形態】

	回答数	%
1. 賃貸(建物全体)	28	9.0%
2. 賃貸(一部フロア)	159	51.1%
3. 自社所有	120	38.6%
4. その他	4	1.3%
回答者数	311	100%



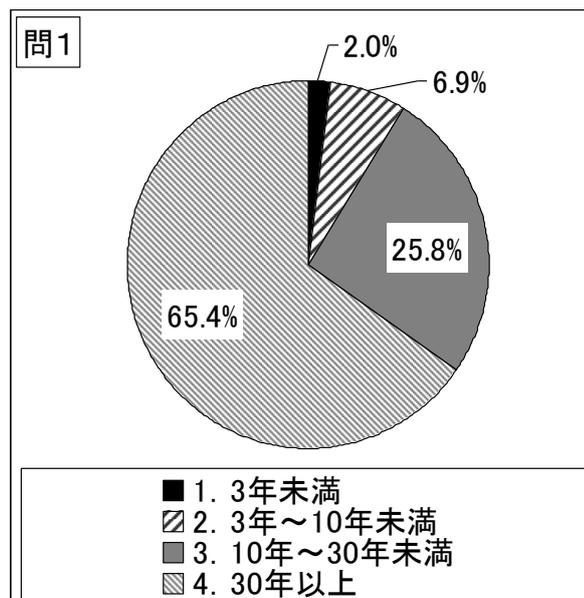
【従業員数(パート、アルバイト等も含む)】

	回答数	%
1. 4人以下	42	13.4%
2. 5人～9人	63	20.1%
3. 10人～29人	86	27.4%
4. 30人～49人	29	9.2%
5. 50人～99人	34	10.8%
6. 100人～299人	29	9.2%
7. 300人以上	31	9.9%
回答者数	314	100%



【新宿区内での事業年数】

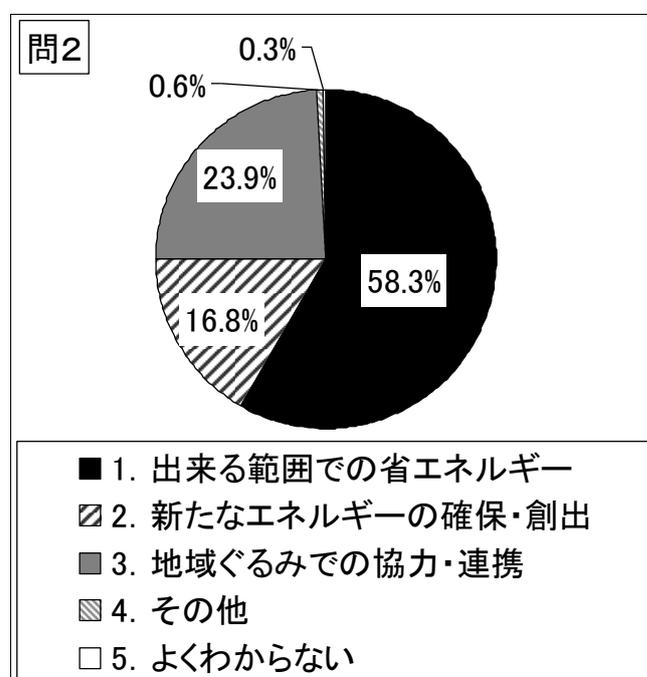
	回答数	%
1. 3年未満	6	2.0%
2. 3年～10年未満	21	6.9%
3. 10年～30年未満	79	25.8%
4. 30年以上	200	65.4%
回答者数	306	100%



問2 エネルギー問題に関する貴事業所の考えについて

東日本大震災以降、エネルギー問題が話題になっていますが、エネルギー問題に対する貴事業所の考えに一番近いものに○印をつけてください。(1つだけ)

	回答数	%
1. 節電など、個人・企業などが出来る範囲で省エネルギーに努めるべきだ	180	58.3%
2. 省エネに加え、太陽光発電などの創エネ機器を導入することなどにより、新たなエネルギーの確保・創出に努めるべきだ	52	16.8%
3. 個人・企業の努力とともに、可能な限り地域でエネルギーを確保・創出できるよう、地域ぐるみで協力・連携して取り組むべきだ	74	23.9%
4. その他	2	0.6%
5. よくわからない	1	0.3%
	回答者数	309
		100%



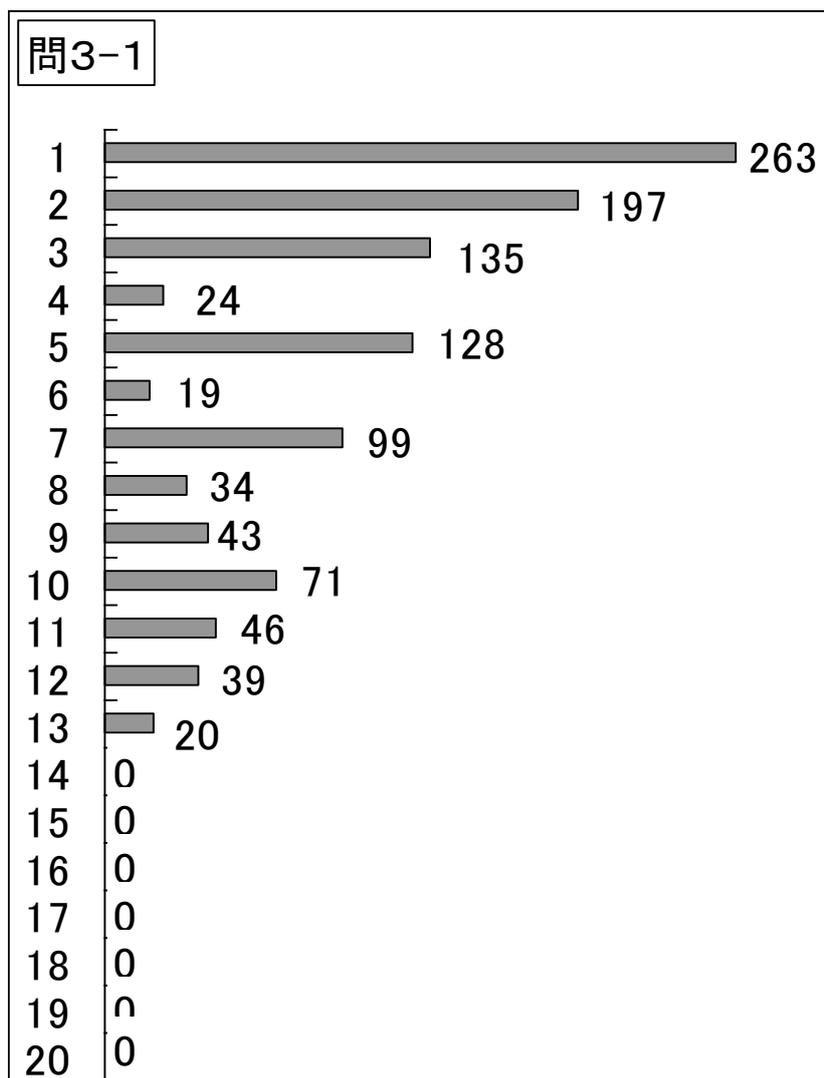
【その他】

- ・自家発電の規模30kw→100kw/Hにしたい
- ・社内あげて節電実施(-10~15%前年比)
- ・都知事の考え方のラインが妥当
- ・電球をLEDに換えた(共用スペース等)

問3-1 貴事業所で行っている環境に配慮した取り組みについて

貴事業所では、事業活動において、環境に配慮するため、どのような取り組みを行っていますか。取り組んでいるもの全てに○印をつけてください。

	回答数	%
1 事業活動での省エネの徹底	263	85.4%
2 事業活動での廃棄物の発生抑制やリサイクルなど省資源の徹底	197	64.0%
3 自社の使用済製品、容器包装等の回収やリサイクルの推進	135	43.8%
4 店頭等での資源回収やリサイクルの実施	24	7.8%
5 再生品、再生紙等の環境保全型製品等の優先購入(グリーン購入)の推進	128	41.6%
6 エコマーク商品など(環境配慮型)の開発、販売	19	6.2%
7 従業員への環境教育の実施や環境情報の提供	99	32.1%
8 環境組織や環境管理に係わる専門部署や人員の配置	34	11.0%
9 環境イベントの開催や協賛などによる環境保全への協力	43	14.0%
10 地域の清掃活動など社会貢献活動の実施	71	23.1%
11 ISO14001やエコアクション21など環境マネジメントシステムの認証取得	46	14.9%
12 環境に配慮した活動の「見える化」(CSR報告書、看板の設置、メーターの表示など)	39	12.7%
13 再生可能エネルギー(太陽光発電等)の導入	20	6.5%
14 蓄電設備や発電機能を備えた機器などエネルギーの供給途絶時のリスクの軽減	0	0.0%
15 建物ビルや工場へのエネルギー管理システムの導入(BEMS、FEMSなど)	0	0.0%
16 環境保全のための投資拡充及び技術開発	0	0.0%
17 大学など研究機関との連携による環境保全に関わる技術開発	0	0.0%
18 有害化学物質や汚染物質の排出抑制、使用量の削減	0	0.0%
19 騒音・振動・悪臭の低減	0	0.0%
20 その他	0	0.0%
	回答者数	308 100%

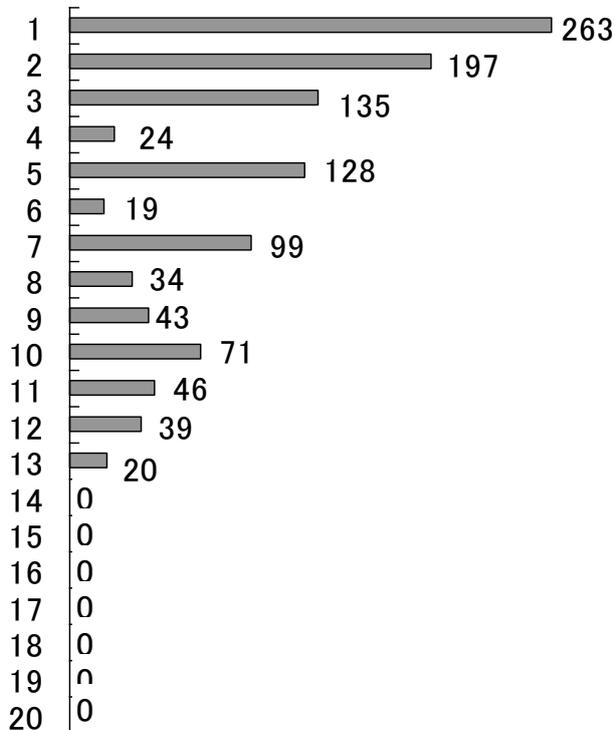


問3-2 特に東日本大震災以降、重要と考えられていることについて

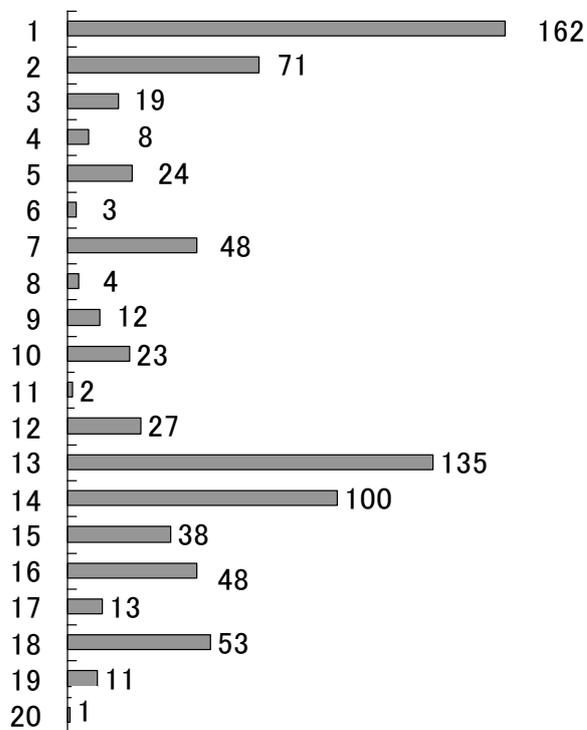
上記の取り組みの中でも、東日本大震災以降、特に重要であると考えられるものをお答えください。(該当する数字を3つまで)

	回答数	%
1 事業活動での省エネの徹底	162	53.8%
2 事業活動での廃棄物の発生抑制やリサイクルなど省資源の徹底	71	23.6%
3 自社の使用済製品、容器包装等の回収やリサイクルの推進	19	6.3%
4 店頭等での資源回収やリサイクルの実施	8	2.7%
5 再生品、再生紙等の環境保全型製品等の優先購入(グリーン購入)の推進	24	8.0%
6 エコマーク商品など(環境配慮型)の開発、販売	3	1.0%
7 従業員への環境教育の実施や環境情報の提供	48	15.9%
8 環境組織や環境管理に係わる専門部署や人員の配置	4	1.3%
9 環境イベントの開催や協賛などによる環境保全への協力	12	4.0%
10 地域の清掃活動など社会貢献活動の実施	23	7.6%
11 ISO14001やエコアクション21など環境マネジメントシステムの認証取得	2	0.7%
12 環境に配慮した活動の「見える化」(CSR報告書、看板の設置、メーターの表示など)	27	9.0%
13 再生可能エネルギー(太陽光発電等)の導入	135	44.9%
14 蓄電設備や発電機能を備えた機器などエネルギーの供給途絶時のリスクの軽減	100	33.2%
15 建物ビルや工場へのエネルギー管理システムの導入(BEMS、FEMSなど)	38	12.6%
16 環境保全のための投資拡充及び技術開発	48	15.9%
17 大学など研究機関との連携による環境保全に関わる技術開発	13	4.3%
18 有害化学物質や汚染物質の排出抑制、使用量の削減	53	17.6%
19 騒音・振動・悪臭の低減	11	3.7%
20 その他	1	0.3%
	回答者数	301 100%

問3-1



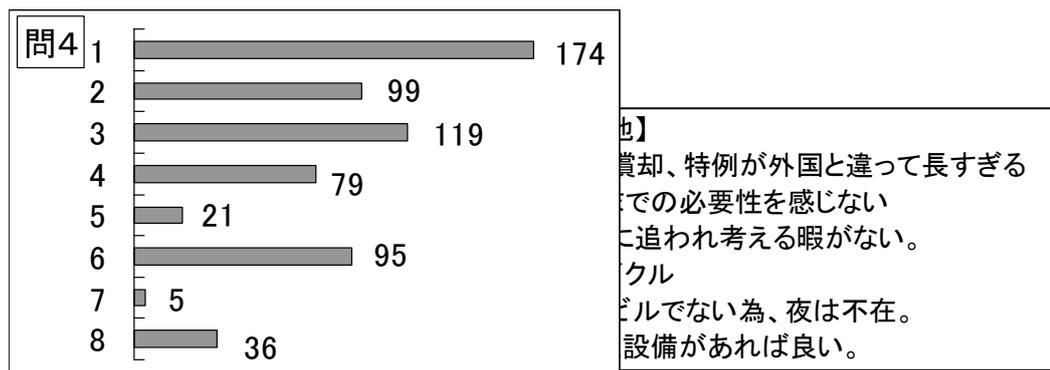
問3-2



問4 環境に配慮した取り組みを行う上での課題について

貴事業所が現在取り組んでいる、または今後取り組みを継続していくうえでの問題や課題についておたずねします。特にあてはまるものについて、3つまで○印をつけてください。

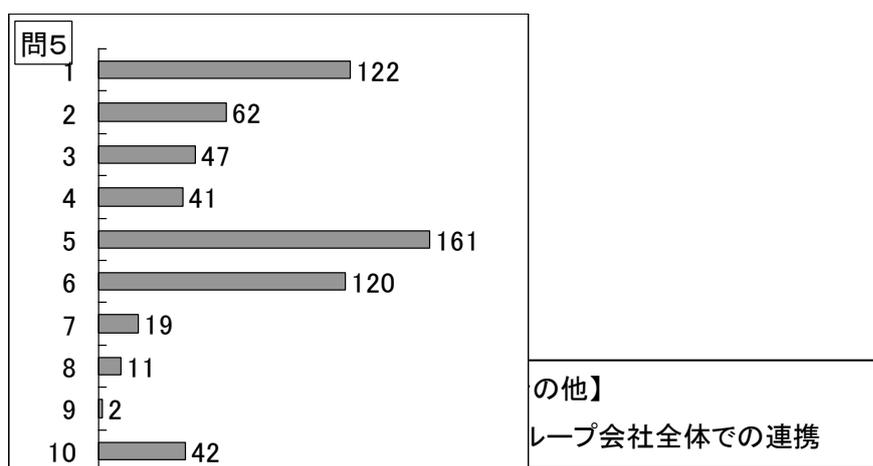
	回答数	%
1 資金不足	174	56.7%
2 人材不足	99	32.2%
3 ノウハウ不足や技術的に困難	119	38.8%
4 情報不足	79	25.7%
5 取引先や消費者の協力が得られない	21	6.8%
6 自社所有の建物でないため、設備改修などが行えない	95	30.9%
7 その他	5	1.6%
8 特になし	36	11.7%
回答者数	307	100%



問5 環境に配慮した取り組みを効果的に行うための、他主体との連携のあり方について

貴事業所が環境に配慮した取り組みを行う上で、効果的と思われる他主体との連携(産官学連携、同業他者や異業種間連携など)についておたずねします。特にあてはまるものについて、3つまで○印をつけてください。

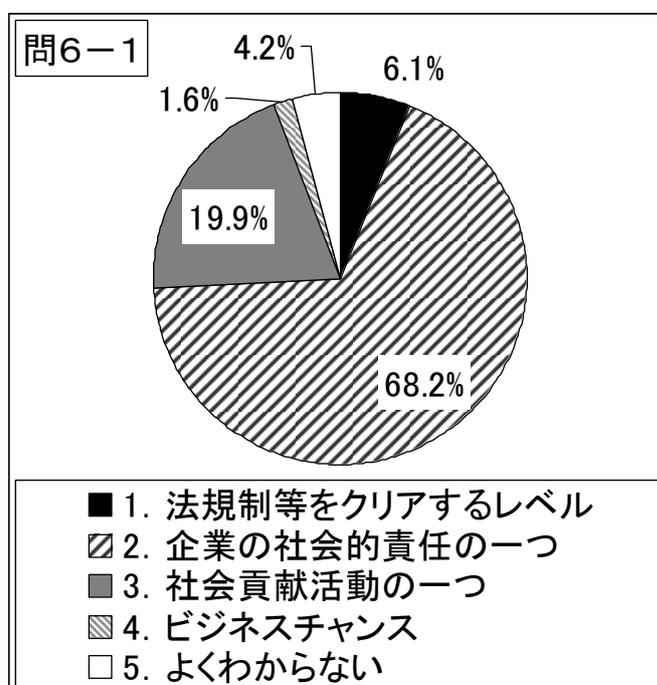
	回答数	%
1 同業他者との連携による情報交換や技術研鑽など	122	39.7%
2 異業種間での連携による新たな技術開発	62	20.2%
3 大学など学術研究機関との連携による共同研究や新たな技術開発	47	15.3%
4 民間組織(NPO、NGOなど)との連携	41	13.4%
5 自治体や国との連携	161	52.4%
6 地域住民などと連携した地域に根差した活動展開	120	39.1%
7 国内の他地域との連携による活動展開	19	6.2%
8 海外の組織・機関との連携による活動展開	11	3.6%
9 その他	2	0.7%
10 よくわからない	42	13.7%
回答者数	307	100%



問 6-1 事業活動における環境の位置付けについて

貴事業所では、事業活動における「環境」の位置付けをどのあたりにおいていますか。貴事業所の考えに一番近いものに○印をつけてください。(1つだけ)

	回答数	%
1. 環境に配慮した事業活動は、法規制等をクリアするレベルでよいと考えている	19	6.1%
2. 環境への取り組みは企業の社会的責任の一つと考えている	212	68.2%
3. 環境への取り組みは社会貢献活動の一つと考えている	62	19.9%
4. 環境分野をビジネスチャンスであると考えている	5	1.6%
5. よくわからない	13	4.2%
回答者数	311	100%



(問 6-1 で「4. 環境分野をビジネスチャンスであると考えている」と回答した事業所のみ)

問 6-2 具体的な展開について

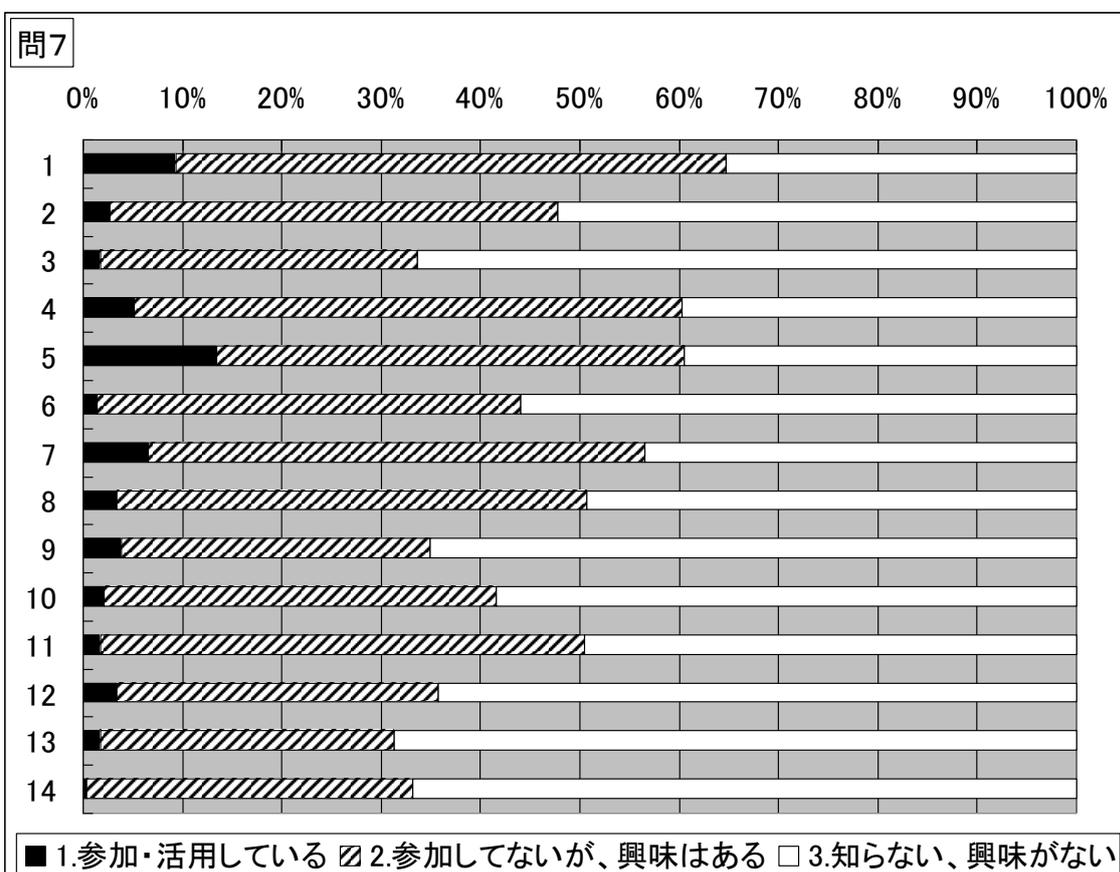
貴事業所で取り組まれている、または今後予定されている環境分野の事業活動について、具体的な展開などありましたら、支障のない範囲で構いませんので教えてください。(記述式)

- ・河川・海・山野・大気に関わる環境土木・建築構造物他処理システム
- ・太陽光発電分野でのビジネス展開
- ・廃棄物のリサイクル技術。リサイクル不能ならば作らせない。
- ・CSR報告書の制作
- ・低炭素社会の実現・生物多様な環境の創出、循環型社会の構築、安全・安心・快適な社会資本の整備のために総合建設業として技術開発
- ・環境に配慮した商品の販売(微気候・高断熱・高効率設備機器の標準化)
- ・環境に配慮した製品、サービスの提供

問7 環境活動の取り組みの意向について

新宿区では、事業所が参加・活用できる環境活動を実施していますが、貴事業所がご存知の活動について、項目ごとにそれぞれ該当するものに○印をつけてください。(各項目ごとに1つ)

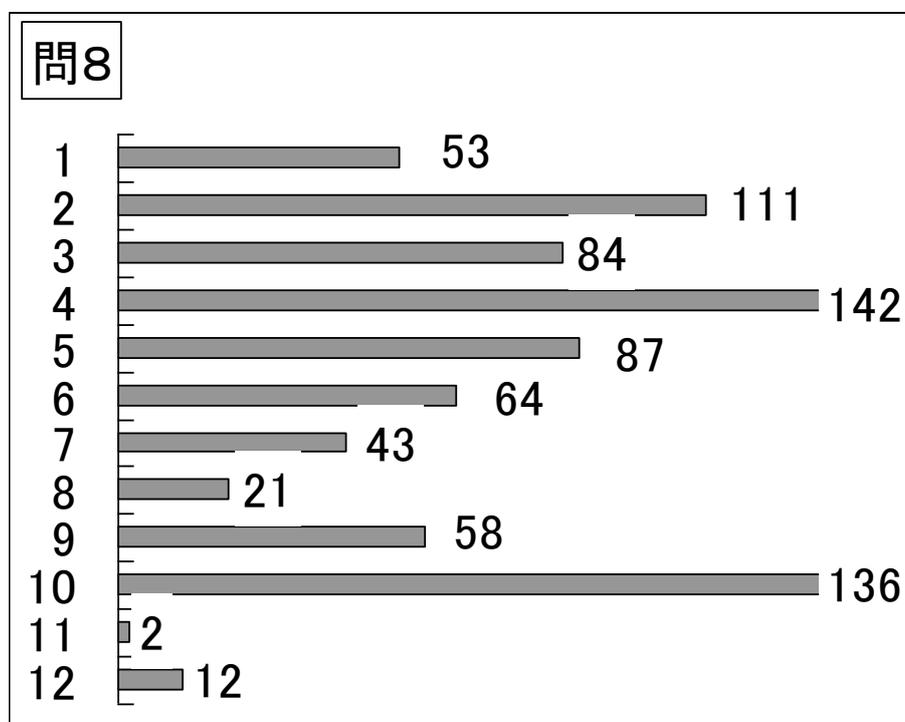
	1.参加・活用している	2.参加していないが、興味はある	3.知らない、興味がない	回答者数
1 新宿打ち水大作戦	28	165	105	298
2 新宿エコ隊	8	132	153	293
3 新宿エコワン・グランプリ	5	92	191	288
4 新宿「みどりのカーテン」プロジェクト	15	161	116	292
5 一斉道路美化清掃活動	39	137	115	291
6 新宿の森ツアー	4	125	164	293
7 省エネセミナー	19	146	127	292
8 省エネルギー診断	10	139	145	294
9 新宿区エコ事業者連絡会	11	90	188	289
10 ISO14001等認証取得費補助	6	115	170	291
11 新宿区新エネルギー及び省エネルギー機器導入補助金制度	5	142	144	291
12 中小規模事業所の「地球温暖化対策報告書制度」	10	94	187	291
13 中小規模事業所省エネ促進・クレジット創出プロジェクト	5	86	200	291
14 地中熱利用設備・機器の設置補助	1	96	195	292



問8 環境面からみた新宿区の将来像について

環境の面からみて、貴事業者が考える新宿区の将来像は、どのようなまちですか。該当するものに○印をつけてください。(3つまで)

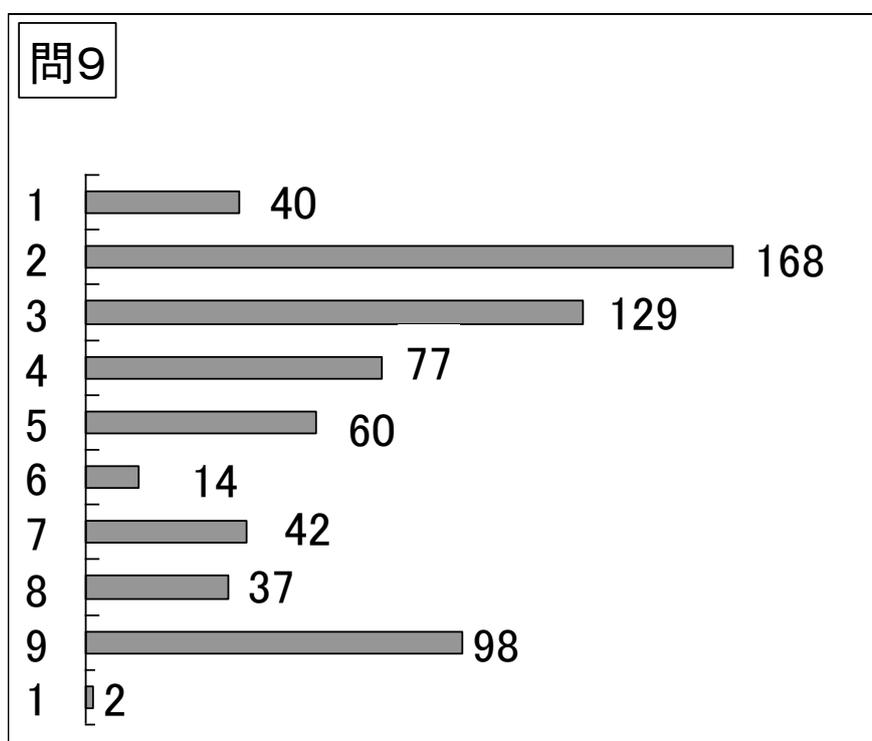
	回答数	%
1 自然や生きものを通じて季節感を感じることができるまち	53	17.2%
2 緑・水辺・公園などが身近にあり、うるおいのあるまち	111	36.0%
3 いろいろな文化や歴史を感じ、地域のいろいろなことを学べるまち	84	27.3%
4 ごみのないきれいなまち	142	46.1%
5 資源やエネルギーをムダなく活かしているまち	87	28.2%
6 地球温暖化防止など、地球環境に負荷を与えないまち	64	20.8%
7 区民や事業者による環境への取り組み内容を誇りに思えるまち	43	14.0%
8 環境について活動することができる機会の多いまち	21	6.8%
9 良い環境づくりへの活気や取り組みが身近に感じられ、元気をもらえるまち	58	18.8%
10 環境と経済の両立を目指す世界的に誇れるまち	136	44.2%
11 その他	2	0.6%
12 よくわからない	12	3.9%
	回答者数	308
		100%



問9 区へのご要望について

貴事業者が環境に配慮した事業活動を行っていく上で、特に新宿区にしてほしい、または期待することは何ですか。該当するものに○印をつけてください。(3つまで)

	回答数	%
1 環境イベントや出前講座など環境意識の啓発や環境学習への支援	40	13.5%
2 各種環境制度・規制をわかりやすく記したガイドブックの作成・配付	168	56.8%
3 企業や業界の取り組み事例や動向等に関する情報提供	129	43.6%
4 環境産業や環境ビジネスに関する情報提供、成功事例の紹介	77	26.0%
5 企業と行政、区民、学術研究機関等とのネットワークづくりの支援	60	20.3%
6 環境に関する優良企業等の表彰制度(新宿エコワン・グランプリ)やPRの充実	14	4.7%
7 行政によるグリーン購入(環境保全型製品の優先購入)の推進	42	14.2%
8 環境マネジメントシステムの取得・更新に対する支援援助	37	12.5%
9 再生可能エネルギー機器・設備導入に対する支援援助	98	33.1%
10 その他	2	0.7%
	回答者数	296
		100%



【その他】

- ・償却制度を再考して欲しい
- ・特になし
- ・当該アンケート設問7にあるように区自体の取り組みを全く理解していない状況です。
当該アンケートについては、上記のような内容を改めるには良い取り組みだと思います。
区として本格的に環境を推進して行くのなら、区からのPRの積極性を望みます。
- ・国、都に要望し新宿駅付近の環境整備(ネオン、ゴミ etc)